

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[中央区立月島第三小学校] 担当教諭名[山中美保] (4-6年造形クラブ20名)
 交流相手国[カザフスタン共和国]
 海外学校名[Gymnasium No.10 小学校] 担当教諭名[Galina Melnikova]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	クラブ活動	造形クラブの国際交流	6
	休み時間		4

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	OUR DREAMS
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	私たちの夢を共通テーマに、日本側は日本の四季と文化や有名な場所を背景に、個人の将来の夢、未来への環境、友情・仲間、平和を描いた。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
2年続けて実施しているので、継続している子どもたちは流れがつかめていた。6年生がリーダーとして進めていた。	活動時間がクラブ活動の時間では、難しいので、休み時間などを活用したが、5クラスの子どものため集まりが大変であった。 1月から相手校の学校の開始時間が昼からになり、時差もあり、WEB会議を実施するのに実施する時間が取れなくなった。 カザフスタンの郵便事情で、時間がかかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
JICA地球ひろばでの展示もあり、見に行った子どももいたようである。 カザフスタン大使館には、展示案内を置いて頂いたり、見に行ってくれたようである。	学校からはお知らせをしたが、保護者で、関心が高いと、子どもといっしょに展示を見に行ったようであるが、そうでない場合は、子どもが活躍していることも知らないようである。校長は、国際交流には関心を示している。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10月	カザフスタンの国の紹介 自己紹介作成	児童の意欲には差があった。	クラブ活動
情報収集	11月 1月	教師側からの国の様子紹介 カザフスタン大使館からの資料紹介	自宅で、保護者と調べた児童もいた。 大使館の資料は見えていた。	クラブ活動
テーマ検討	11-12 月	個人々々で、絵を描いた。 その中から、描く内容を決めた。	個人の夢をテーマに、全員の夢を発表したので、意識は高かった。 相手の説明の英語単語が難しかった。	クラブ活動
制作	12月	4つのグループに分けて、製作した。	リーダーを中心に、グループでよく頑張った。	クラブ活動
鑑賞	1月と 4月	本校の作品が仕上がった時に鑑賞した。 カザフスタンから帰ってきた作品は校内展示し、個人々々で鑑賞。	絵を見て、異文化をかなり感じたようであった。	クラブ活動

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解		5・4・③・2・1	時間があまりとれなかった。
異文化の理解	1	5・④・3・2・1	帰ってきた絵を見て、特に日本とのちがいを感 じる児童は多かった。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	2	5・④・3・2・1	個人差はあるが、意欲はあった。
情報活用能力(情報収集・発信)		5・4・3・②・1	時間がとれなかった。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	3	5・④・3・2・1	クラブ活動なので異年齢であったため、高学年 がリードしていた。相手とはペアで手紙交換。
協働する力(役割分担・協力)	4	5・④・3・2・1	おおむね、手分けしてできていた。
学習を追究する意欲		5・4・③・2・1	追及するまでの時間はかけられなかった。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	5	5・4・③・2・1	個人差があった。
作品を鑑賞する力		5・4・③・2・1	帰ってくるのが遅れたため、全員ではできなかつ た。